

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況

資料 4

基本目標 1 しごとづくり

■数値目標

項目	第2期総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
県内総生産の全国シェア	7.4% (2013～2017年度の平均) 7.4% (2017年)	7.3% (2019年度)	7.6%
製造品出荷額等の全国シェア	14.0% (2008～2017年の平均) 14.7% (2017年)	14.9% (2019年)	15%程度
輸出額の全国シェア	20.2% (2015～2019年の平均) 20.7% (2019年)	19.6%	21.0%
農林水産業の産出額	3,516億円 (2013～2017年度の平均)	3,392億円 (2019年)	3,500億円
就業者数	400万人 (2015～2019年の平均) 415万人 (2019年)	415万人	年390万人程度を維持
1人当たり県民所得	国を19.3%上回る (2013～2017年度の平均) 国を16.4%上回る (2017年度)	国を15.1%上回る (2019年度)	国を25%上回る

■重要業績評価指標（KPI）

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
E V ・ P H V ・ F C V 新車販売割合	1.4%	0.8%	30% (2030年度)
水素ステーションの整備数 (累計)	27基 (28か所) (2019年度)	35基 (36か所)	100基程度 (100箇所程度) (2025年度末)
充電インフラの整備基数 (累計)	1,926基 (2019年12月末)	1,948基	2,000基 (2020年度末)
自動運転実証実験件数	28件 (2015～2018年度計)	6件	5年間で40件
「自動運転」の分野での社会実装件数 (累計)	—	1件	3件
中部地域の航空宇宙産業の生産高	1.15兆円 (2017年)	7,307億円	1.08兆円
海外企業と県内企業との商談件数 (年間)	246件	77件	100件
連携海外自治体・団体数 (年間)	6団体	3団体	5団体
航空機関連部品に関するニーズ提供企業と ニーズに対応する企業との新たな連携件数 (年間)	—	14件	6件
航空宇宙産業における品質認証取得件数 (累計)	166件	166件	180件
航空宇宙産業の人材育成研修受講者数	3,839人日 (2016～2018年度計)	1,304人日	年間500人日
あいち航空ミュージアム来場者数 (年間)	約40万人	約11万人	35万人
ロボット製造業の製造品出荷額等	1,480億円 (2017年)	1,706億円 (2019年)	3,005億円
サービスロボット実用化支援・相談対応件数 (年間)	152件	60件	150件
「介護・リハビリ支援ロボット」、「無人飛行ロボット」、「サービスロボット」の各分野での社会実装件数 (3分野の累計)	—	15件	17件
「介護・リハビリ支援ロボット」「サービスロボット」の各分野での導入件数	—	—	16件

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
モノづくり企業と福祉施設・医療機器メーカー等との相談・マッチング件数(年間)	44件	50件	80件
燃料電池フォークリフト普及モデル実証件数(年間)	—	4件	4件
スタートアップと県内企業との新たな連携件数(年間)	—	145件	50件
ベンチャーキャピタル等による投資、大手企業等との取引・提携件数(年間)	3件	9件	5件
創業プラザあいちにおける創業件数	66件 (2015～2018年度計)	10件	5年間で75件
起業支援事業を通じた起業者数(年間)	—	20件	20件
県・市企業(スタートアップ、地域企業)と海外企業(スタートアップ、地域企業)との間に新たに結ばれた取引・提携件数	—	15件	2022年度までに45件
県・市企業(スタートアップ、地域企業)と海外企業(スタートアップ、地域企業)との商談(ビジネスマッチング)件数	—	56件	2022年度までに230件
県・市企業(スタートアップ、地域企業)からコンソーシアムに対する相談件数	—	91件	2022年度までに360件
ワーキンググループ・セミナーへの参加者数	—	253人	2022年度までに450人
ベンチャーキャピタルや金融機関等による投資・融資、事業会社との取引・提携開始件数	—	—	30件
世界トップクラスのアクセラレーター事業者による支援プログラムにおける応募スタートアップ数	—	—	300件
超短期型アントレプレナー創出プログラムの参加者数	—	—	90人
専門家派遣等による生産性向上・コスト国際競争力強化企業数	—	—	60件
拠点施設における支援対象のスタートアップ数	—	—	300者
スタートアップの起業数	—	—	60社
100億円以上の売上規模のスタートアップ創出	—	—	3社
スマート技術活用支援・マッチング件数(年間)	109件	100件	110件
スーパーシティ構想におけるビジネスモデルの作成数	—	0件	5件
デジタル人材育成研修会の参加人数	—	—	480人
取組を通じた5Gワンストップ窓口相談件数	—	—	150件
あいちシンクロトロン光センターの利用件数	6,665件 (2015～2018年度計)	1,920件	5年間で8,500件
中小企業の製造品出荷額等シェア	8.65% (2017年)	8.78% (2019年)	10%
経営革新計画の承認件数	371件 (2015～2018年度平均)	844件	5年間で1,500件
ワンストップ支援窓口の利用件数	27,865件 (2015～2018年度計)	7,783件	5年間で35,000件
「あいちモノづくりネットワーク」を活用した新たな連携による新製品等の製作・開発件数(年間)	—	0件	50件

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
知財ビジネスマッチングによるマッチング件数	—	1件	5年間で10件
事業承継に係る認定件数	161件 (2015～2018年度計)	135件	5年間で500件
あいち国際ビジネス支援センターの利用件数(年間)	768件	923件	800件
海外拠点における相談件数(年間)	406件	553件	410件
サービス産業の経営革新計画の承認件数	444件 (2015～2018年度計)	339件	5年間で600件
サービス産業ポータルサイトへのアクセス件数(年間)	3,775件	20,576件	18,000件
交流事業の実施件数	63件 (2015～2018年度計)	14件	5年間で70件
高校生の技能検定合格者数(年間)	795人 (2015～2018年度平均)	323人	800人
技能検定合格者数(年間)	8,013人	2,631人	8,500人
普通課程の普通職業訓練修了者の就職率(年間)	98.5%	100.0%	95%
認定職業訓練生数(年間)	20,576人	14,774人	25,000人
高校新規卒卒者の建設業への就職者数	570人 (2015～2019年度平均)	615人	5年間で2,850人
あいちSTEMハイスクール研究指定事業(年間)	5校	5校	5校
ハブスクールを中心とした地区別授業研修(年間)	2回	2回	2回
県内で就職を目的として在留資格を変更した留学生数(年間)	1,183人	1,196人	1,500人
愛知県立大学在学中に単位認定を伴う留学を経験した外国語学部以外の学生数(年間)	39人	0人	78人
愛知県が行う6次産業化への支援件数(年間)	248件	102件	180件
県産農林水産物のイメージアップを図るためSNS等で発信した情報の利用回数・閲覧回数(年間)	—	139,862回	120,000回
東京中央卸売市場における本県のリーディング品目の合計平均占有率	50.4%	48.8%	50%以上
農林水産物等の輸出に向けた商談件数(年間)	150件 (2016～2018年度平均)	40件	150件
県が実施する輸出支援事業を通じた1事業者当たりの商談成約率	75%	50.0%	38.5%
地産地消流通網構築に係る実証試験参加延べ人数	—	—	150人
「愛ひとつぶ」の県民認知度	—	13.0%	70%
キクの年間粗収益	6,960千円/10a	3,840千円/10a	8,700千円/10a
トマトの年間粗収益	12,876千円/10a	11,783千円/10a	14,616千円/10a

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
イチゴの有望系統の年間粗収益	5,000千円/10a	(実績が生じるのは 2021年度から)	8,000円/10a
イチゴ・イチジクの有望系統の導入農家数	—	(実績が生じるのは 2022年度から)	10戸
イチゴ・イチジク一次選抜に供試する系統数	—	(実績が生じるのは 2021年度から)	5年間で10,400系統
遺伝子解析技術を活用した品種開発数 (品種登録申請件数)	—	(実績が生じるのは 2021年度から)	5年間で3件
民間事業者等との遺伝子解析等に係る 共同研究課題数(累計)	3課題	10課題	11課題
整備した研究拠点での生産者向け技術 セミナー等の受講者数	—	24人	5年間で100人
I C T温室研修会参加者数	—	134人	5年間で400人
データを活用した農業技術の習得者数	—	120人	5年間で400人
水田営農において技術を導入した産地の数	—	4産地	5年間で5産地
水田営農における10aあたりの年間粗収益 (水稻)	100千円/10a	104.3千円/10a	105千円/10a
ブランド米の作付面積	9.1ha	52ha	26ha
県農林水産関係試験研究機関において 民間企業等と実施する共同研究数	9件 (2015～2018年度平均)	16件	5年間で40件
県産木材生産量(年間)	12.8万m ³	17.7万m ³	18万m ³
新規就農者、新規林業就業者、及び新規漁業 就業者数の合計(年間)	309人 (2014～2018年度平均)	225人	310人
多面的機能の維持・発揮活動を行う農地の 面積(農業農村多面的機能支払事業の取組 面積)(年間)	33,545ha (2015～2018年度平均)	33,958ha	33,000ha
鳥獣被害対策実施隊等の捕獲リーダー数 (累計)	210人	314人	329人

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標2 魅力づくり

■数値目標

項目	第2期総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
来県者数(年間)	4,201万人 (2016~2018年の平均) 4,114万人(2018年)	2,412万人	5,000万人
観光消費額(年間)	7,717億円 (2016~2018年の平均) 7,593億円(2018年)	4,669億円	1兆円 (2023年)
愛知県を訪れる観光客の満足度	83.0%(2016~2018年の平均) 86.0%(2018年)	90.2%	90%

■重要業績評価指標（KPI）

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
観光入込客数(年間)	1億1,294万人	7,795万人	1億2,000万人 (2023年)
観光消費額(年間)【再掲】	7,717億円 (2016~2018年の平均) 7,593億円(2018年)	4,669億円	1兆円 (2023年)
延べ宿泊者数(年間)	1,701万人	1,107万人	2,000万人 (2023年)
本県における観光消費額単価	6,723円	6,487円	8,061円
外国人患者受け入れ人数	589人	176人	1,599人
着地型観光プログラム造成によるツアー参加者数(年間)	—	41,534人	3,120人
滞在日数	1.31泊	1.31泊	1.7泊
観光地としての魅力度(「魅力がある」の割合)	79.0%	76.5%	82.0%
外国人来県者数(年間)	243万人	337,498人	290万人 (2023年)
愛知県多言語コールセンター登録事業者数(累計)	—	272者	350者
国際会議の開催件数(年間)	216件 (2018年)	11件	220件 (2023年)
昇龍道9県の外国人宿泊者数	976万人泊	198万人泊	2020年までに 1,400万人泊
中部国際空港旅客数(年間)	1,236万人 国際線610万人 国内線626万人	202万人 国際線2万人 国内線200万人	1,500万人 国際線800万人 うち訪日外国人400万人 国内線700万人
観光入込客数(年間)【再掲】	1億1,294万人	7,795万人	1億2,000万人 (2023年)
県内スポーツ情報を発信するウェブサイトのアクセス件数(年間)	75,000件	214,000件	186,000件
県内における新たな国際スポーツ大会の開催数	—	1件	2030年度までに10大会
「第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)」に関連したアジア各国との交流件数	—	5件	2030年度までに200件
東三河地域の観光入込客数(年間)	2,400万人	1,662万人	2,640万人
東三河地域の宿泊者数(年間)	240万人	130万人	276万人

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
東三河地域の道の駅の売上額(年間)	24億円	34.9億円	27.6億円
東三河地域の観光旅行者用レンタサイクルの貸出件数(年間)	3,200件	2,702件	3,680件
新体育館のオープン時期	—	未 (2025年度供用開始予定)	2025年夏
愛知芸術文化センター入場者数(年間)	155.9万人 (2014～2018年度平均)	50.1万人	200万人
愛知県陶磁美術館来館者数(年間)	8.5万人 (2014～2018年度平均)	4.9万人	8.5万人
陶磁美術館本館来館者及びこま犬関連イベントの参加・観覧者数	4万人 (2018年度)	2.7万人	4.3万人
観光入込客数(年間)【再掲】	1億1,294万人	7,795万人	1億2,000万人 (2023年)
観光消費額(年間)【再掲】	7,717億円 (2016～2018年の平均) 7,593億円(2018年)	4,669億円	1兆円 (2023年)

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標3 人の流れづくり

■数値目標

項目	第2期総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
県外との転出入者数	15,018人 (2000～2019年の平均)	208人	5年間で75,000人の転入超
労働力人口の全国シェア	6.1% (2015～2019年の平均) 6.1% (2019年)	6.2%	6.2%

■重要業績評価指標（KPI）

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
次世代成長産業等の企業立地件数	15件 (2015～2019年度平均)	5件	5年間で75件
外国企業の誘致件数	10件 (2015～2018年度平均)	5件	5年間で40件
愛知県立芸術大学美術学部における 「メディア映像専攻」の開設	—	未 (2022年度開設予定)	2022年度
県が主導する大学等との共同研究件数及び あいち産業科学技術総合センターにおける 共同研究数	43件 (2015～2019年度計)	41件	5年間で50件
県内企業と県内学生とのマッチング数 (年間)	3,606人	1,956人	4,000人
三河の山里サポートデスク等を通じた 移住者数	168人	198人	5年間で1,000人
取組を通じた山間地域への訪問者数	—	263人	5年間で1,800人
取組を通じた離島の関係人口の増加数	—	2,145人	5年間で2,750人
ふるさと回帰支援センターにおける相談件数	—	—	1,050件
あいちUIJターン支援センターを通じた 県内企業への就職決定者数(累計)	—	69人	250人
移住支援事業による移住就業者数(年間)	—	5人	40人
移住支援事業による移住起業家数(年間)	—	1人	3人
マッチングサイトに新たに掲載された 求人件数(累計)	—	714件	600件
プロフェッショナル人材戦略拠点事業の 成約件数(年間)	91件 (2015年12月～2019年12月計)	26件	30件
プロフェッショナル人材戦略拠点事業の 相談件数(年間)	1,247件 (2015年12月～2019年12月計)	366件	330件
東三河地域企業へのUIJターン就職 希望者数(累計)	27人	57人	205人
県内で就職を目的として在留資格を変更した 留学生数(年間)【再掲】	1,183人	1,196人	1,500人
中部国際空港旅客数(年間)【再掲】	1,236万人 国際線610万人 国内線626万人	202万人 国際線2万人 国内線200万人	1,500万人 国際線800万人 うち訪日外国人400万人 国内線700万人

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
名古屋環状2号線(名古屋西JCT～飛島JCT) の供用開始	—	2021年5月1日供用開始	2020年度

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標4 結婚・出産・子育て環境づくり

■数値目標

項目	第2期総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
合計特殊出生率	1.54(2018年)	1.43	1.8(2030年)
若者(25～44歳)の完全失業者数 (年間)	38,200人 (2015～2019年の平均) 34,000人(2019年)	46,000人	25,000人以下
女性(25～44歳)の労働力率	72.2%(2014～2018年の平均) 74.7%(2018年)	78.9%	78.8%以上

■重要業績評価指標（KPI）

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
県立高等学校(全日制)におけるインターンシップに参加した生徒数(年間)	17,127人 (2015～2018年度平均)	4,178	18,000人
ヤング・ジョブ・あいちの利用者の就職者数 (年間)	2018年度:6,680人(4.0%増) 6,427人 (2015～2017年度平均)	2020年度:5,461人 (12.8%減) 6,261人 (2017～2019年平均)	毎年度過去3年間 平均値から5%の増加
大学・短期大学卒業予定者の就職内定率	97.6%	96.2%	97%
就職支援事業における就職決定者数(年間)	—	12人	10人
出会いの場を提供するイベント実施数 (年間)	1,133回	424回	1,500回
学校等と連携し思春期教育を実施している 市町村の数	40市町	31市町村	全市町村
産婦人科・産科の医師数	691人	691人 (2018年度)	増加
N I C Uの整備	189床	190床	増加
子育て家庭優待事業登録店舗数	9,617店舗	9,501店舗	10,000店舗
養育支援訪問事業実施市町村数	46市町村	49市町村	全市町村
生活困窮世帯・ひとり親家庭の子どもの 学習支援事業の実施市町村数	40市町	41市町	全市町村
県内の子ども食堂の数	94カ所	175カ所	2022年度までに 200カ所
保育所の待機児童数	258人 (2019年度)	155人	解消
病児保育の実施市町村数	45市町村	48市町村	全市町村
放課後児童クラブの待機児童数	863人 (2019年度)	470人	解消
放課後児童クラブ児童の放課後子ども教室等 教育プログラムへの参加	47.8%	54.7%	全ての小学校区で実施
第三子以降の子どもの満3歳到達年度末まで の保育料の無料化・軽減に対する補助	—	実施	継続実施
私立幼稚園等における第三子以降の満3歳児 の授業料等無料化に対する補助	—	実施	継続実施
女性の活躍促進宣言企業数(累計)	1,302社	1,737社	2,700社

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
あいち子育て女性再就職サポートセンター (ママ・ジョブ・あいち)の利用件数 (年間)	670件	661件	700件
事業を通じて新規就業が実現した者の数 (新規就業者数)(年間)	—	88人	100人
テレワーク導入事例の紹介件数(年間)	—	10件	10件
20代女性の東京圏への転出超過数	2,528人	2,683人	1,400人
支援プログラムによる女性起業家の育成数 (年間)	—	20人	20人
テレワーク導入に関するアドバイザー派遣件数	—	—	360回
愛知県ファミリー・フレンドリー企業の 新規登録企業数(年間)	111社	99社	130社
年次有給休暇取得日数(年間)	9.6日 (2019年)	9.3日	10日
労働時間の短縮に向けた取組を実施している 企業の割合	48.9%	62.7%	69.0%
働き方改革推進サミット、働き方改革サポ ートセミナーの参加者数(年間)	821人	1,814人	830人
働き方改革に関するセミナー・ワークショッ プの参加者数	—	—	1,020人

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標5 暮らしの安心を支える環境づくり

■数値目標

項目	第2期総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
健康寿命	男73.06年〔全国3位〕 女76.32年〔全国1位〕 (2016年)	男72.85年〔全国18位〕 女76.09年〔全国12位〕 (2019年)	男75年以上〔全国1位〕 女80年以上〔全国1位〕 (2022年)
労働力率	64.5% 2004年：64.0% ⇒2014年：62.7% ⇒2019年：64.5%	64.8%	64.5%を上回る

■重要業績評価指標（KPI）

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
健康づくりリーダーの養成数(年間)	2,911人	3,027人	3,200人以上
健康格差(地域や社会経済状況の違いによる健康状態の差)の把握に努める市町村の数	33市町村	37市町村	全市町村
医療保険者が実施している「健康宣言」の実施事業所数(累計)	3,190事業所	4,448事業所	5,190事業所
在宅療養支援診療所数(累計)	820か所	854か所	853か所
介護予防に資する通いの場への参加率	4.8%	3.9%	2023年度に7.0%
認知症サポーター養成数	449,517人 (2019年3月末現在)	523,477人 (2021年3月末現在)	増加
高齢者(65歳以上)の労働力率(年平均)	25.9% (2019年)	26.1%	1ポイント以上改善
高齢者(65歳以上)の就業者数	482,000人 (2019年)	491,000人	2021年までに471,000人
大学等高等教育機関における公開講座の開催数(年間)	3,112講座	638講座	前年度を上回る
民間企業における障害者の雇用数	32,500人	35,403人 (2020年6月)	2021年までに37,000人
民間企業における障害者の法定雇用率達成	2.02% (2019年6月)	2.08% (2020年6月)	法定雇用率2.3%の達成(2023年までに) その後、法定雇用率の維持(2025年まで)
特別支援学校高等部卒業生の一般就労の就職率	37.8%	35.6%	2023年までに50%以上
外国人の子どものプレスクール実施市町村数	15市町	18市町	増加
早期適応研修カリキュラム説明会、カリキュラム等活用人材育成セミナーの参加企業・団体数(累計)	—	126企業・団体	170企業・団体
本県被害予測調査等に基づく浸水・津波ハザードマップを作成・公表し、防災訓練を実施している市町村数	18市町村 (2019年3月31日現在)	9市町村 (2021年3月31日現在)	2023年度までに27市町村
地域防災リーダー育成(防災・減災カレッジ地域防災コース受講者数)(年間)	95人	0人	90人
安全なまちづくり県民運動の実施	毎季54市町村	冬季除く各季54市町村	毎季全54市町村で実施
自主防犯団体の設立数	21団体	44団体	2018年度から2020年度までに100団体以上

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
防犯ボランティア活動リーダーの養成数	814人	833人	2018年度から2020年度までに1,500人以上
NPOとの連携事業数	83件 (2015～2019年度平均)	97件	5年間で415件

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標6 活力ある地域づくり

■数値目標

項目	第2期総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
1人当たり県民所得【再掲】	国を19.3%上回る (2013～2017年度の平均) 国を16.4%上回る(2017年度)	国を15.1%上回る (2019年度)	国を25%上回る
三河山間地域及び離島の観光客数(年間)	【三河山間地域】 660万人(2018年度) 【離島】 52万8千人(2018年度)	【三河山間地域】 512万人 【離島】 39万6千人	【三河山間地域】 前年度比100% 【離島】 前年度比100%
三河の山里サポートデスク等を通じた移住者数	796人(2015～2018年の計)	198人	5年間で1,000人

■重要業績評価指標（KPI）

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
東三河地域企業へのU I J ターン就職希望者数(累計)【再掲】	27人	57人	205人
東三河地域の観光入込客数(年間)【再掲】	2,400万人	1,662万人	2,640万人
東三河地域の宿泊者数(年間)【再掲】	240万人	130万人	276万人
東三河地域の道の駅の売上額(年間)【再掲】	24億円	34.9億円	27.6億円
東三河地域の観光旅行者用のレンタサイクルの貸出件数(年間)【再掲】	3,200件	2,702件	3,680件
東三河の特産物を活用したメニュー等に魅力を感じたという回答の割合	—	66.40%	2022年度までに80%
代診医等派遣要請に係る充足率	100%	98.71%	100%
三河の山里サポートデスク等を通じた移住者数【再掲】	168人	198人	5年間で1,000人
三河の山里サポートデスク等を通じた移住者数【再掲】	168人	198人	5年間で1,000人
三河山間地域の観光客数(年間)	660万人	512万人	前年度比100%
離島の観光客数(年間)	52万8千人	39万6千人	前年度比100%
取組を通じた山間地域への訪問者数【再掲】	—	263人	5年間で1,800人
取組を通じた離島の関係人口の増加数【再掲】	—	2,145人	5年間で2,750人
三河山間地域及び離島の主要な産直施設の年間販売金額(年間)	12.3億円 (2016年度)	11.8億円 (2019年度)	13.0億円
直売所1店舗当たりの年間利用者数(年間)	13.9万人	11.9万人 (2019年度)	14.5万人
立地適正化計画新規策定市町村	14市町	3市町	5年間で5市町村
活性化を目指す商店街等が実施する取組への支援数(年間)	123件	144件	120件
主な商店街のうち、通行量の改善した商店街の割合	85.5%	32.1%	各年度90%

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2020年(度))	目標値 (2025年)
地域公共交通計画の策定市町村数	29市町村 (2019年10月末現在)	32市町村<2市> (2021年3月末時点)	35市町村
Ma a S実装に向けた連携者数	—	—	20件
授業中にICTを活用して指導できる 教員の割合	63.7% (2019年3月1日時点)	64.1% (2021年3月1日時点)	100%
低炭素水素認定プロジェクト件数(累計)	4件	5件	2022年度までに7件
再生可能エネルギーの地産地消の取組件数 (累計)	3件	5件	2022年度までに6件
生態系創造活動の担い手として育成したユース (生態系ネットワーク協議会の学生部に参加したユース)の人数	—	106人	2021年度までに110人
NPO等と企業とのマッチング件数(年間)	4件	4件	4件
循環ビジネス等の事業化件数(累計)	61件	77件	100件
SDGs普及プログラムの参加者数(年間)	—	47,202人	65,000人
SDGsに関する先進・優良取組等データベースにおける登録団体数	—	—	150件
愛知県が行う6次産業化への支援件数 (年間)【再掲】	248件	102件	180件
三河山間地域における中高連携を通じた 交流事業数(年間)	3件	3件	増加
県有施設の老朽化に起因する重大事故	—	0件	0件を継続
東三河ビジョン協議会の開催回数	3回(2014~2018年度平均)	3回	年間3回
国から地方への事務・権限の移譲や 義務付け・枠付けの見直し等の提案	—	4件	5年間で5件の実現
地方税財源の充実強化を実現するための 国への要請	2回	2回	毎年度2回以上
国家戦略特別区域計画に位置づけられた 事業数	3事業 (2016~2019年度平均)	1事業	5年間で15事業以上